

公益社団法人 飯田広域シルバー人材センター

令和 5 年度事業報告

I.概 況

- 令和 5 年度のシルバー人材センター(以下、センターという。)を取り巻く社会情勢は、政府が本年 5 月 8 日から新型コロナを 5 類感染症に位置付け変更したことで、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、この地域でも恒例行事や大勢の人が集まるイベント等は制約なしに開催されるようになり、コロナ前とは同じではないものの少しずつ日常が戻りつつあります。しかしながら、当センターの運営状況は平成 30 年度をピークにコロナ禍で会員数と受注件数が下げ止まらない状況に陥っていることから、本年度は会員獲得(特に女性会員)と受注の安定的確保に向けた様々な戦略を立てて実践しましたが、これらの減少傾向に歯止めをかけることができませんでした。

II 主な事業の実施状況

- 「会員の増強」につきましては、今年度末の会員数は 839 人で、新型コロナの影響が全くなかった平成 30 年度末との比較では 196 人も減少しており、23 年前の平成 13 年度とほぼ同数というレベルまで下がってしまいました。また、会員数はセンターの存在感を地域社会にアピールするうえで最も重要なバロメーターとされていますが、会員数の減少は組織力の弱体化につながり、結果的にシルバー人材センター事業(以下、シルバー事業という。)に寄せられる地域社会の期待値も下げてしまうことになるから、一日も早く会員数をコロナ前の水準に回復させることが急務であると考えます。

そこで、本年度は地域の高齢者の入会動機を高める手法として、県や構成市町村等のイベント等に積極的に出展して地域住民との交流の機会を増やすとともに、マスメディア等を利用した広告宣伝活動の他、年 2 回の「入会促進強化キャンペーン」を実施しました。この取組は一定の成果が得られましたので、今後も内容を改善しながら実施していくことで、安定的な会員数の確保に向けて取り組んでいきます。

- 「就業機会の確保」については、請負・委任事業は長野県の最低賃金改正を参考に配分金単価を大幅に見直したことで、更には物価高騰対策(インボイス制度を含む)等により事務手数料を 2%引き上げたことにより、契約額は前年度末より 20,150 千円余増加しました。しかし、派遣事業についてはコロナ禍での経済動向や労働法の改正等も影響し、企業等を中心に受注が落ち込み 9,840 千円余減少しました。この結果、契約金額の合計は 10,300 千円余の増加となったものの、受注件数に着目すると前年度対比では 154 件減少し、これも平成 30 年度末との比較では実に 1,212 件も減少してしまいました。

受注件数の減少傾向は、単に新型コロナのせいにしてばかりはいられない深刻な状況があり、最近では“シルバーは安くて、早くて、よい仕事”というイメージが崩れつつあり、じわじわとシルバー離れが進んできていると思われています。お仕事をいただくお客様の声(接客スキル、仕事の質と量、労力コスト)を真摯に受け止

め、全会員が改めてシルバーの基本理念に立ち返り活動することが大事であると思われまます。

- 安全・適正就業への取組としては、安全推進委員会の指導のもと「自分の命は自分で守る」の意識醸成と危険予知(KY)による安全確認の徹底に力を入れて取り組みました。

主な取組としては、長野県シルバー人材センター連合会(以下、県シ連合会という。)と共催の安全・適正就業パトロールの実施他、当センター独自で市田柿の収穫現場の就業パトロールも初めて実施しました。また、安全就業基準の見直しを行って周知を図るなど、「事故ゼロ」を目標とした活動を強化しました。

今年度の事故等発生状況は、前年度比較で傷害事故は2件増の7件、賠償事故は同数の5件、交通事故は4件減の1件となり全体では2件減少しましたが、大方の事故原因は慣れ・過信・漫然な就業等、判断力の衰えが影響しています。

しかし、現代社会は高齢者にはまだまだ不寛容で、会員だけでなくセンター全体の信用失墜となりますので、会員ひとり一人の「安全就業に対する意識改革と実践」が大切です。

- 消費税の適格請求書等保存方式(以下、インボイス制度という。)の導入に伴いセンターが支払うこととなった会員の配分金に含まれる消費税の対応については、理事会での決定事項に従って、本制度の第1次経過期間の3年間は、今年4月より請負・委任事業の事務手数料を2%引き上げて財源確保し、適切な事務処理に努めています。

- 全国シルバー人材センター事業協会(以下、全シ協という。)が司令塔となって押し進めているシルバー事業のデジタル化の取り組みは、デジタル利用に対する不安や抵抗感を持っている会員をサポートするため事務局にデジタル化相談窓口を開設して対応しています。担当職員がセンターへの来所や電話での相談及び地区懇談会他会員の集まる様々な機会を利用して、きめ細やかな支援をすることで、ICT(*情報や通信に関する技術の総称)がもたらす日常生活での利便性を誰もが享受できるよう支援しています。

また、令和6年秋頃施行される「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律(以下、フリーランス新法という。)」では、請負・委任業務の契約方法の見直しが行われ、新たに会員業務仕様書の明示が義務付けられますが、仕事の提供を受けた会員がスマホ等でいつでもどこでも簡単に確認できるよう、公式ホームページの「Smile to Smile」を利用したデジタル方式(*電磁的方法)を推進しています。

- その他特記事項として、シルバー人材センター未設置の大鹿村よりセンターの仕組み等の概要についての説明を求められましたので、7月26日に山田理事長と竹内専務理事が大鹿村役場に出向いて懇談を行いました。その後に、熊谷村長から当センターへ加入の意向が示されたことから、次年度に検討委員会を立ち上げて協議を進めていく予定です。

事業実施状況

会員数の状況

(人)

	令和5年度	令和4年度	増減	対比%	令和5年度 新入会員数	令和4年度 新入会員数
男性	593	639	△46	92.8	57	64
女性	246	257	△11	95.8	30	43
合計	839	896	△57	93.7	87	107

市町村別状況

(人)

年度	飯田市	高森町	豊丘村	松川町	喬木村	合計
令和5年度	596	86	60	53	44	839
令和4年度	652	91	59	52	42	896
増減	△56	△5	1	1	2	△57
対比%	91.5	94.6	101.7	101.9	104.8	93.7

受託事業等の実績

(1) 請負・委任事業 (※ただし、飯田市の委託事業・補助事業は含まず)

項目	令和5年度	令和4年度	増減	対比%
受注件数	3,628件	3,769件	△141件	96.3
就業延人数	60,754人	61,756人	△1,002人	98.4
契約金額	324,934,899円	304,784,457円	20,150,442円	106.7
配分金	282,056,140円	266,511,745円	15,544,395円	105.9

(2) 派遣事業

項目	令和5年度	令和4年度	増減	対比%
受注件数	165件	178件	△13件	92.7
就業延人数	21,488人	24,610人	△3,122人	87.4
契約金額	105,110,473円	114,954,957円	△9,844,484円	91.5
賃金等	80,531,987円	88,322,149円	△7,790,162円	91.2

(3) 請負・委任事業と派遣事業の合計

項目	令和5年度	令和4年度	増減	対比%
受注件数	3,793件	3,947件	△154件	96.1
就業延人数	82,242人	86,366人	△4,124人	95.3
契約金額	430,045,372円	419,739,414円	10,305,958円	102.5

※上記のとおり、請負・委任事業と派遣事業の契約金額の合計は2.5%増加していますが、主な要因は長野県の最低賃金の改正に伴う配分金単価の引き上げ及び物価高騰対策(インボイス制度を含む)等により事務手数料を2%引き上げたことによります。

・一方で、受注件数は154件減少(※新型コロナの影響が全くなかった平成30年度末との比較では1,212件減少)していることから、会員・役員・事務局は危機感を持って対策に取り組んでいかななくてはなりません。

(4) 会員の就業率

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度	比 較
全体就業率	94.0%	90.7%	+3.3 ポイント

(5) センター独自事業の実績(請負・委任事業より再掲)

区 分	契 約 金 額		内 容
	令和 5 年度	令和 4 年度	
おさらい教室	311,700 円	80,000 円	小学生 延べ 47 人 中学生 延べ 14 人
個別おさらい教室	1,698,830 円	1,142,249 円	小学生 7 人 中学生 18 人
門松づくり	2,793,500 円	2,961,450 円	門松大 75 基、門松対 29 基 門松中 40 基、ミニ門松他
刃物砥ぎ	94,500 円	95,900 円	会員作品展、高森町、松川町 のイベントに出展
合 計	4,898,530 円	4,279,599 円	

1 会員増強と資質の向上

(1) 業務説明会の開催及び入退会者の動向

(業務説明会：毎月第 3 木曜日、シルバー会議室)

(人)

	入会相談者	入会者 (A)	退会者 (B)	比 較(A-B)
4 月	11	26	8	18
5 月	10	5	40	△35
6 月	12	5	3	2
7 月	10	5	2	3
8 月	7	3	2	1
9 月	7	2	6	△4
10 月	23	13	3	10
11 月	16	5	5	0
12 月	7	9	9	0
1 月	18	2	5	△3
2 月	20	9	15	△6
3 月	34	4	47	△43
合 計	175	88	145	△57

※10 月実施 高齢者活躍人材確保育成事業(スマホ教室)受講者 12 人含む

※ 3 月実施 夜間入会相談会 相談者 18 人含む

(2) 入会相談

①シルバー事務局窓口にて常時入会相談を受け付けています。

入会相談者数： 175 人（前年度 57 人）

②町村域での出張夜間入会説明会の実施

※飯田市については、センター事務局で常設相談窓口を設置

	高森町	豊丘村	松川町	喬木村
期 日	3 月 4 日	3 月 11 日	3 月 5 日	3 月 8 日
会 場	高森町 福祉センター	豊丘村 学習交流センター	松川町 中央公民館	喬木村 老人福祉センター
時 間	18:30 ～19:30	18:30 ～19:30	18:30 ～19:30	18:30 ～19:30
周知方法	隣組回覧 音声告知放送	組合回覧 オフトーク放送	組合回覧 オフトーク放送	組合回覧 音声告知放送
理 事	山田 幹男	青木 成人	伊藤 匡	藤本 郁夫
	北島 邦夫	丸山 昭臣	寺沢 茂春	木下 耕貴
事務局	本田 真弓	宮嶋 哲夫	宮嶋 哲夫	本田 真弓
相談者	男性：2人 女性：3人	男性：4人 女性：2人	男性：2人 女性：4人	男性：1人 女性：0人

(3) 会員確保・就業拡大のための普及啓発キャンペーンの実施

「入会促進強化キャンペーン」の実施

コロナ禍において会員の減少が下げ止まらないため、新規会員の加入促進とセンターの活性化を目的として実施しました。

【第1弾】

期 間：10月1日～31日の1か月間

周知方法：南信州新聞社へPR広告掲載2回実施

高森町、豊丘村、松川町、喬木村の組合回覧及び音声告知放送

景 品：キャンペーン期間中の入会者には1,000円分の商品券を贈呈

【第2弾】

期 間：2月1日～3月31日の2か月間

周知方法：南信州新聞社へPR広告掲載2回実施

高森町、豊丘村、松川町、喬木村の組合回覧及び音声告知放送

景 品：キャンペーン期間中の入会者には1,000円分の商品券を贈呈

(4) ゴールド会員制度の実績(年度末)

* ゴールド会員数 3人

(5) ポイント制度の実績(年度末)

* コロナ禍でダメージを受けた「会員拡大」・「就業確保・拡大」等の巻き返しを図るとともに、会員のシルバー事業への積極的な参加を促すため、新しいポイント制度を4月よりスタートさせました。

* 今年度末までに100ポイント獲得した会員数は58人で、理事長より記念品を贈呈しました。

(6) 高齢者活躍人材確保育成事業の実施について

* 7月12日 当センターのシルバー会議室において、今年度の本事業で「シニア世代のスマホ活用講座」を開催するセンターが一堂に会しての調整会議を開催しました。

・参加センター・・・阿南広域（9月開催）、須高広域（10月開催）、木曾（11月開催）、飯田広域（10月開催）の各センター担当職員と事業推進補助員
・講師は県シ連合会の紹介により松本地域シルバー人材センターICT事業部へ委託しました。

* 長野県シルバー人材センター連合会主催「シニア世代のスマホ活用講座」

期 日 10月11日 午後1時

会 場 エス・バード貸会議室(飯田市座光寺)

講 師 松本地域シルバー人材センターICT事業部

参加費 無料

参加者 17名(定員10名)

(7) 女性会員の拡大と退会抑止に向けた取組

* 女性会員の会「いろどりの会」の活動について

女性会員が気軽に参加できて、いきいきと活動できる交流の場、環境づくりの事業主体として、女性役員が中心となった「いろどりの会」が設立され、女性会員の拡大を最終目標とした交流・親睦事業の年間計画を策定し、精力的に取り組んでいます。

① 「女性会員の茶話会（地域の女性も歓迎）」の開催

日 時：6月13日 午後1時30分

場 所：鼎公民館3階 講義室

参加費：200円/人

参加者：15人

内 容：センターが提供する仕事の説明、旧手作りの会の作品の発表 他

② 「季節の花の寄せ植え講習会」の開催

期 日：10月24日 午後1時30分

会 場：鼎公民館 4階 図書室

講師：中田理事（会員互助会園芸同好会）
参加費：1,000 円（材料費）
通知方法：全女性会員 255 人にハガキを郵送
参加者：19 人

- ・参加者のアンケート調査では、「大変良かった」が 52.7%、「良かった」が 47.3%で好評でした。

③「お手軽な漬物講習会」の開催

期 日： 12 月 15 日 午後 1 時 30 分
会 場： 鼎公民館 4 階 図書室
講 師： 寺岡監事
参加費： 700 円（材料費）
通知方法：地区班長を通じて全女性会員宅に配布
応 募： 21 人

- ・参加者のアンケート調査では、「大変良かった」が 52.9%、「良かった」が 47.1%で好評でした。

④「女性健康講座(こころとからだの健康)」の開催

期 日： 1 月 22 日 午後 1 時 30 分
会 場： 鼎公民館 3 階 学習展示室
講 師： 飯田市保健課 金子保健師
参加費： 無料
参加人数： 25 人(会員 22 人、一般者 3 人)

- ・講座後のアンケート調査では、「大変良かった」が 82.4%、「良かった」が 11.8%、「普通」が 5.8%で好評でした。

(8) 地区懇談会の実施

本年度の地区懇談会は 2 月 17 日～3 月 8 日までの間に、各地区 14 会場で地区代表理事の招集により開催され、最終日の 3 月 8 日は各地区の懇談会を欠席した会員のフォローアップとして、竹内専務理事による全体会を鼎公民館会議室にて実施しました。今年度は新型コロナが感染症第 5 類に引き下げられたので、高森町、豊丘村、松川町の 3 地区では地区懇談会終了後の懇親会が復活し、いずれの会場も和やかで楽しい交流・親睦ができました。

※地区懇談会の実施結果は 21 ページを参照

2 就業機会の確保

(1) デジタル化の推進による発注者への利便性の向上

当センターでは発注方法のデジタル化を進めることでお客様の利便性の向上を図り、受注件数の増加と就業の確保につなげています。具体的には、公式ホームページに Web 受注専用ページを設置して運用しています。

(2) 当センターの紹介及び就業啓発リーフレットの活用

ハローワーク飯田及び構成市町村役場の窓口にてリーフレットを置いていただき配布しています。その他は、就業開拓のための企業訪問や県や構成市町村が開催するイベント等に出展した際に、地域住民の方々へのPR活動のために利用しています。

(3) 企業訪問による就業開拓等

理事会就業推進委員会の取組として、理事と事務局による企業訪問を行い、高齢者の就業に関する聞き取り等を行い就業開拓につなげています。

(4) 派遣就業の拡大への取組

シルバー派遣事業における3月末の派遣労働登録会員数は146人（前年度164人）でした。センターではシルバー派遣事業コーディネーターを設置し、新規企業開拓、発注先企業との連絡調整、会員の就業相談及び就業提供業務等に努めています。

また、シルバーだよりの紙面や事務所窓口、センターホームページに派遣受注先状況を公開し、就業機会を会員に広く案内し、会員の就業要望にできる限り応えられるようマッチングに努めています。

令和5年度新規受注の業種	新規受注(件)	就業会員(人)
製造業務	4	9
商品管理業務	2	3
清掃・洗濯業務	3	3
調理補助業務	3	3
駐車場の案内業務	1	2
下久堅保育園給食運搬業務	1	2
高森町ふれあいスクール指導補助業務	1	1

(5) 令和5年度の有料職業紹介の実績

契約者	有料職業紹介事務手数料
かわじデイサービスセンター	17,735円
養護老人ホームハートヒル川路	4,720円

(6) 受託事業・補助事業

①飯田市からの受託事業「介護予防事業」

*「はつらつ体操教室」の開催

開催日：6月26日・7月10・24日、8月28日、9月4日・25日、10月16日・30日、11月13日・27日、12月11日・25日

時 間：第 2.4 月曜日 午前 9 時 30 分～11 時 30 分
場 所：松尾公民館
参加延人数：180 人
就業会員：4 人

* 「はつらつヨガ教室」の開催

開催日：7月7日・21日、8月18日、9月1日・15日・29日
10月13日・27日、11月13日・27日、12月8日・22日
時 間：第 1.3.5 金曜日 午前 9 時 30 分～11 時 30 分
場 所：鼎公民館
参加延人数：217 人
就業会員：4 人

* 「ポールウォーキング教室」の開催

開催日：7月6日・20日、8月17日・31日、9月7日・21日
10月5日・19日、11月2日・16日・30日、12月7日
時 間：第 1.3・5 木曜日 午前 9 時 30 分～11 時 30 分
場 所：羽場公民館
参加延人数：114 人
就業会員：4 人

* 「初心者のためのマレットゴルフ教室」の開催

開催日：9月26日・10月4日・17日、11月13日・21日
時 間：午前 9 時 15 分～11 時 30 分
場 所：松尾マレットゴルフ場
参加延人数：67 人
就業会員：2 人

* 「飯田市ゆいきっず広場運営事業」

通年事業として、保育現場経験会員 12 人が午前と午後の交代で 1 人が利用者親子の見守り就業
場所：本町 1 丁目 市役所りんご庁舎内
・ 3 月末現在で、延べ 3,489 世帯、7,900 人、1 日平均 11.2 世帯、1 日平均利用人数 25.5 人

②飯田市からの補助事業「地域子育て支援拠点事業(つどいの広場)」

「ゆるり飯沼」の通年運営。会員 9 人が 3 人一組でローテーション就業
事業場所：上郷飯沼「飯田市上郷地域休養施設(南条集会所)内」
・ 3 月末現在で、延べ 727 世帯、1,537 人（前年度同期では 308 世帯、665 人）
※4 月～5 月 8 日の間は予約制にて開館。また、5 月 8 日（新型コロナが第 5 類感染症に引き下げ）以降は通常利用で講演会・イベントは予約制。

(7) 当センター独自の技能講習会の実施

高年齢者が健康で意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続ける社会を実現するため、仕事を希望する会員を対象に農業関係団体等の協力のもと、業種に応じた基本的技能を付与し雇用・就業に繋げる一貫した就職支援を行っています。

【センター独自及び協賛の技能講習会】

講習会	実施日	参加人数(人)	実施場所
りんご摘花・摘果作業講習会	4月17日	13	松川町営農支援センター付近の果樹園
草取り講習会	5月11日 5月19日	2	座学はシルバー会議室 実技は飯田市中央公園
りんご葉摘み・玉回し作業講習会	9月22日	10	松川町営農支援センター付近の果樹園
正月飾り講習会	10月3日	2	シルバー会議室
刈り払い機取扱安全衛生講習会	10月10日	7	飯田市野底山森林公園
市田柿の収穫・加工作業講習会	10月17日	4	JAみなみ信州伊賀良支所
黒松の剪定講習会	12月5日	9	上郷南条集会施設の植栽
柿木剪定講習会	1月25日	16	JAいいだ果実選果場付近の柿畑
チェーンソーの伐木等特別教育	3月13日 3月14日	4	座学はシルバー会議室 実技は飯田市中村の山林

3 安全・適正就業の推進

(1) 長野県シルバー人材センター主催の安全就業推進研修会への参加

* 第1回 Eブロック事故事例危険予知訓練

日時：6月16日 午後1時～4時

場所：飯田市鼎公民館3階 学習展示室

主催：長野県シルバー人材センター連合会

安全・適正就業推進対策委員会

参加者：伊藤理事、宇佐美理事、片山理事、北島理事、丸山理事

寺沢・宮嶋職員

事務局：県シ連合会 内田指導員

内容：テキストによる講義、事故事例を基にした演習

* 第2回 Eブロック交通危険予知訓練

日時：1月23日 午後1時～4時

場 所：飯田市鼎公民館3階 学習展示室
主 催：長野県シルバー人材センター連合会
安全・適正就業推進対策委員会
参加者：伊藤理事、宇佐美理事、片山理事、北島理事、丸山理事
寺沢・宮嶋職員
事務局：県シ連合会 内田指導員
内 容：テキストによる講義、事故事例を基にした演習

(2) 安全・適正就業パトロール点検作業について

日 時：8月7日 午前8時45分～午前10時
場 所：高森町吉田霊園
主 催：長野県シルバー人材センター連合会
安全・適正就業推進対策委員会委員、同パトロール指導員
対 象：西村草刈り班
参 加：伊藤理事、宇佐美理事、片山理事、北島理事、丸山理事
寺沢・宮嶋職員
内 容：刈り払い機による草刈り作業を点検表でチェックし、安全適正就業推進委員の総括と同パトロール指導員から作業の講評を受けました。

*センター独自の安全就業パトロールの実施(※新規事業)

日 時：10月30日 午前8時45分
場 所：座光寺高岡 佐々木宅の柿畑(柿の収穫作業をチェックする)
対 象：瓶田果樹園作業班
調 査：伊藤理事、宇佐美理事、片山理事、北島理事、丸山理事
竹内専務理事(県シ連合会安全適正就業対策推進委員)
事務局：寺沢・宮嶋職員

(3) 全シ協発行の「安全就業のためのチェックポイント」改定版冊子の配布
県シ連合会の令和5年度安全・適正就業対策推進の重点目標である「自分の安全は自分で守る」の意識啓発と、「危険ゼロ」を実践するため、地区懇談会資料に同封して全会員に配布して周知徹底を図りました。

(4) 令和5年度安全・適正就業「標語」の決定について

長野県シルバー人材センター連合会の「安全・適正就業標語」は、当センターでは19作品(県内21センターで612作品応募)を応募しました。
☆最優秀賞 塩尻地域シルバー人材センター 小島 今朝雄氏
『危険予知 意識高めて 防ぐ事故』

(5) 令和5年度安全・適正就業推進大会に参加

日 時：11月17日 午後1時
場 所：塩尻市文化会館ホール

主 催：長野県シルバー人材センター連合会
安全・適正就業推進対策委員会
参加者：山田理事長、伊藤理事、片山理事、北島理事、丸山理事
竹内専務理事（県シ連合会安全適正就業対策推進委員）
内 容：安全・適正就業標語入賞作品受賞者表彰
研 修「安全就業について」
講 師 県シ連合会 内田指導員
講 演「健康講座 元気な体づくりのために」
松本大学副学長 根本 賢一教授

(6) 派遣法に伴う安全衛生委員会の設置及び教育訓練の実施

- ・当センターでは、衛生管理者（会員）及び医師会推薦による産業医（健和会病院医長 小平 日実子医師 ※令和5年12月～）を設置しています。
- ・毎月1回第3木曜日に安全衛生委員会を開催し、派遣就業会員に留まらず全会員を対象に会員の健康管理に関する情報共有に努めています。

* 指定産業医による「安全衛生講話」の開催

※派遣会員は派遣法による教育訓練として義務出席(センターで賃金保障)

期 日： 1月19日 午後2時

会 場： 鼎文化センターホール

演 題： 「健康診断結果の見方について」

講 師： 小平 日実子医師（健和会病院 医長）

対象者： 全会員

参加者： 100人

参加者内訳： 派遣会員 60人、請負会員 26人、山田理事長、竹内専務理事、
安全衛生委員(理事)、センター職員全員

(7) センター独自の「健康管理講習会」の実施

会員が就業時の事故を未然に防ぎ、いつまでも健康で働き続けられるよう、
家庭でも手軽にできる体力づくりのお手伝いとして、健康管理講習会を開催
しました。

期 日： 3月19日 午後1時30分

場 所： 鼎公民館4階 和室大会議室

講 師： 岡本 文氏（健康運動指導士）

「リングを使用したフレイル予防のストレッチ体操」

「自宅で手軽にできるヨガ」

対象者： 全会員

参加者： 16人（募集定員は35人）+ 担当職員寺沢・古田・本田職員

(8) 新型コロナ等の感染症、インフルエンザ、熱中症対策等への注意喚起

新型コロナ・季節性インフルエンザの感染症や熱中症対策、フレイル予防

等に関する注意喚起を高齢者に分かりやすく文書化して、理事会はもとより定時総会の開催通知文書、シルバーだより、配分金・給与明細書、役員等費用弁償通知書等、あらゆる機会を捉えて、その都度健康管理に関するリアルタイムな情報を素早く伝えるよう努めました。

(9) 事故ゼロを目指した安全就業

就業中・途上での事故対応については、地区懇談会等で繰り返し呼び掛けていますが、事故を起こした会員はセンターのルールを守らないことが多く、身勝手な行動や不適切な初動対応により発注者や第三者に多大な損害を与えてしまう事例が後を絶たない状況にあります。

令和5年度事故等の発生状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
傷害事故 (件)	7	5	2
賠償事故 (件)	5	5	±0
交通事故 (件)	1	5	△4
合 計 (件)	13	15	△2

4 普及啓発活動の強化

(1) 「シルバーだより」の発行・会員への配布

- ・第108号の発行 (6月30日付)
- ・第109号の発行 (11月1日付)
- ・第110号の発行 (3月25日付)

(2) 報道機関を通じた啓発活動

シルバー人材センターの事業や活動状況をもっと多くの人々に知ってもらい、利用してもらうために、地元マスコミ等を積極的に活用 (年間行事や奉仕活動、イベント等の情報提供、記事の投げ込み) して就業につながる機会を生み出しています。

【南信州新聞社】

- ・令和5年度定時総会の取材及び記事掲載
- ・会員互助会春季マレットゴルフ大会の取材及び記事掲載
- ・会員互助会秋季マレットゴルフ大会の成績表掲載
- ・門松づくりの作業風景の取材及び記事掲載
- ・門松の贈呈式の取材・・・・・・・・南信州新聞社内
- ・会員作品展の取材及び記事掲載
- ・「いろどりの会」の活動取材及び記事掲載
- ・安全衛生講話の取材及び記事掲載
- ・「おさらい教室」の記事掲載

【信濃毎日新聞】

・会員互助会春季マレットゴルフ大会の取材及び記事掲載

【ICTV 飯田ケーブルテレビ】

・社会奉仕活動の取材・放送等・・・・・・・・ 竜丘地区
 ・門松の贈呈式の取材・・・・・・・・・・・・ 飯田ケーブルテレビ社内

(3) 構成市町村が主催する地域おこし・福祉関連イベントに出展し、地域住民とのふれあい交流やセンターの紹介・入会相談等を行いました。

市町村	期 日	事 業 名	出展ブース内容等
飯田市	11月25日	第26回飯田勤労者まつり	※時間制約あり・会員スタッフの確保等により断念した
飯田市	10月8日	上郷南条地区文化祭	ゆるり飯沼の活動展示 シルバーの紹介・チラシPR
飯田市	11月11日 12日	橋南公民館文化祭	シルバーの紹介・チラシPR
飯田市	11月18日 19日	上郷文化祭	ゆるり飯沼の活動展示 シルバーの紹介・チラシPR
高森町	10月21日	第41回ふるさと祭り 高森まるごと収穫祭	シルバーの紹介とチラシPR 刃物砥ぎ
豊丘村	11月11日 12日	第34回とよおかまつり	シルバーの紹介とチラシPR 駐車場の整理
松川町	10月15日	第32回ふれあい広場	シルバーの紹介とチラシPR 刃物砥ぎ
喬木村	11月7日 ～12日	喬木村文化展ウイーク	シルバーの紹介とチラシPR 活動写真のパネル展示

5 組織の活性化と運営体制の機能強化

(1) 関係機関へのあいさつ回り

・4月1日に理事長、専務理事による新年度初めのあいさつ回りを、ハローワーク飯田、飯田市理事者及び市議会、市の就業関係部局、町村理事者及び担当課を対象に実施しました。

※特にハローワーク飯田では、「シニア世代のための再就職セミナー」を12月より偶数月に開催することになりました。当センターでは竹内専務理事が講師として出向き、シルバー事業の説明を行っています。

(2) 当センター構成市町村との連絡調整

* 構成市町村の公共事業（飯田市は委託・補助事業も含む）について、随時、各担当課との綿密な打ち合わせを行い、現場の下見、会員への就業提供、完了確認等、トラブルなくスムーズに完了できるよう努めています。

* 当センター構成市町村役場担当課長会議

期 日：令和5年10月19日(木) 午後2時

場 所：シルバー会議室

出席者：飯田市、高森町、豊丘村、松川町、喬木村の担当課長

山田理事長、竹内専務理事、佐々木事務局次長、熊谷庶務係長、

田中業務係長、北沢組織係長、町村公共事業の宮嶋職員及び本田職員

協議事項

ア、令和4年度構成市町村別業務等の実績報告について

イ、全シ協定時総会決議に係る要請書の内容について

ウ、構成市町村長及び議会議員との懇談会の実施計画について

エ、町村域の夜間入会相談会の実施協力依頼について

オ、その他、市町村からの協議事項

* 当センター構成市町村長及び議会議員との懇談会

毎年、新年度予算要求の時期に合わせて構成市町村との懇談会を実施しています。懇談会では、山田理事長より令和5年度の全シ協定時総会で決議された要望書による要請活動を行い、竹内専務理事からは構成市町村別業務実績等を報告して、理事者及び議員との意見交換を行いました。

令和5年度 当センター構成市町村との懇談会実施報告

市町村		実施日	会 場	出 席 者 (敬称等略)
飯田市	理事者	12月11日	市役所A棟 市長公室	山田理事長、竹内専務理事、伊藤委員長、藤本委員長 澤柳顧問、佐々木事務局次長、(※青木委員長欠席)
				佐藤市長、高田副市長、林健康福祉部長、 乾長寿支援課長、宮下長寿支援課長補佐
	議会	12月11日	市役所B棟 議長室	山田理事長、竹内専務理事、伊藤委員長、藤本委員長 澤柳顧問、佐々木事務局次長、(※青木委員長欠席)
				熊谷議長、竹村副議長、和泉議会事務局長 林健康福祉部長、乾長寿支援課長
高森町		12月5日	町役場 3階会議室	山田理事長、竹内専務理事、北島理事、本田職員
				壬生町長、藤田副村長、福島健康福祉課長、 議会事務局他職員 議会総務民生委員会 (※岩口議長欠席)
豊丘村		12月11日	村役場 全員協議会室	山田理事長、竹内専務理事、丸山理事、宮嶋職員
				下平村長、菅沼副村長、宮島健康福祉課長、 議会事務局長 片桐議長、議会社会文教常任委員会
松川町		11月29日	町役場 議会会議室	山田理事長、竹内専務理事、寺沢理事、宮嶋職員
				北沢町長、黒澤副町長、塩倉健康福祉課長、 議会社会文教常任委員会
喬木村		12月6日	村役場 議会議場	山田理事長、竹内専務理事、木下理事、本田職員
				市瀬村長、村沢副村長、課長全員、議会事務局 村議会議員 (全員協議会)

(3) 長野県南信州地域振興局との連携

* 女性の就業支援のための就業支援員と連携して合同会社説明会への資料提供と会場ブースでのセンターの啓蒙活動を行っています。

* 飯伊地域タウンミーティングへのブース出展

期 日 : 2月13日 午後1時

場 所 : 飯田保健福祉事務所 3階講堂

主 催 : (公財)長野県長寿社会開発センター飯伊支部

参集者 : シニア大学 1.2 学年及び卒業生等

出席者 : 出展ブースの当センター他 18 団体

講演会 : 「思い出を語り合うことで認知症予防」

日本福祉大学助教 来島 修志氏

交流会 : 出展ブースの自己紹介・PR を竹内専務理事が行い、いろどりの会のメンバーが参集者と交流しました。

(4) 南信ブロック研修会への参加

① 役員研修会

期 日 : 8月4日 午後1時30分

場 所 : 伊那文化会館小ホール

主 催 : 長野県シルバー人材センター連合会

当 番 : 伊那広域シルバー人材センター

研修会 : 「シルバー事業の現状とセンターの運営について」

長野県シルバー人材センター連合会 宮下事務局長

参加者 : 理事長・専務理事・理事及び監事

② 理事長研修会

期 日 : 10月6日 午前11時30分

会 場 : 駒ヶ根市 アイバル 会議室

当 番 : 駒ヶ根伊南シルバー人材センター

参加者 : 岡谷下諏訪、茅野広域、諏訪市、伊那広域、駒ヶ根伊南、飯田広域、阿南広域、下伊那西部、駒ヶ根伊南の各センター理事長

内 容 : 各センターの運営状況や課題等について情報交換を行いました。

③ 職員研修会

期 日 : 2月9日 午後1時30分

会 場 : JA 上伊那農協本所 会議室

当 番 : 伊那広域シルバー人材センター

参加者 : 岡谷下諏訪、茅野広域、諏訪市、伊那広域、駒ヶ根伊南、飯田広域、阿南広域、下伊那西部の専務理事及び事務局職員

内 容 : 業務別に4分科会に分散、各センターの提出議題に基づいた意見交換及び情報交換会

(5) 長野県シルバー人材センター連合会研修会に参加

①令和5年度理事長・専務理事合同意見情報交換会

期 日：10月6日 午前10時30分～午後5時

会 場：長野市ホテル信濃路 会議室

出席者：各センターの理事長、副理事長、専務理事及び常務理事

内 容：各センターが提出した課題等による意見交換会

全国シルバー人材センター事業協会の石原業務部長によるセンターを取り巻く課題と今後の対応に関するヒヤリング

(6) 公益法人に対する立入検査

公益法人の立入検査は、法令で明確に定められた公益法人として遵守すべき事項に関する公益法人の事業の運営実態を確認するというものです。

期 日：9月26日 午後1時30分～午後4時30分

場 所：シルバー会議室

検査員：長野県総務部情報公開・法務課 根本法務係長及び窪田担当主事

対応者：山田理事長、竹内専務理事、熊谷庶務係長

検査内容 書類審査並びに聞き取り調査

ア、公益法人認定法第21条第4項で閲覧対象の14項目の書類等

イ、定時総会及び理事会の議事録、理事会等の会議招集通知等

ウ、会計帳簿全般

エ、認定申請書に沿った事業確認ができる書類全般

オ、その他必要とする書類

検査結果：適正な運営と正確な事務処理が行われているとして指摘事項や改善点等の指導は一切ありませんでした。

(7) 令和5年度の定時総会と任期満了に伴う役員改選

- 新型コロナの影響で令和2年度以降3年間にわたり当日の入場制限をするなど縮小してきましたが、政府が5月8日をもって新型コロナの感染症法上の位置付けを5類に変更したこと等により、会場入りする人数を前年度よりも増やすことができ、これにより会場入りは、役員（理事・監事）、地区班長、職群班長、互助会幹事、理事及び監事候補者選考委員、理事及び監事候補者、役員及び会員表彰受賞者、事務局に絞り、約250人規模とし、それ以外の正会員はこれまでと同様に委任状出席としました。
- ・オープニング・セレモニーでは、ハローワーク飯田所長、構成市町村長及び議会議長等を来賓として招待しご祝辞をいただき、役員及び会員の表彰式も執り行いました。
 - ・今期は任期満了に伴う役員改選期であるため、選考準備要綱第4条第2項の規定により、各地区及び全体から推薦された会員を委嘱して4月に「理事・監事候補者選考準備委員会」を設立し、候補者の選考調整をするとともに、定時総会で理事及び監事候補者の選考会を行いました。

(8) 地区懇談会の実施結果 (10 ページの地区懇談会の実施を表に変換 再掲)

地 区	実施日	地区懇談会 出席者(人)	全体会 出席者(人)	合 計 (人)	会員数 (人)	出席率 (%)
橋北・橋南	2月22日	18	3	21	39	53.9
東野・羽場・丸山	2月21日	33	4	37	57	65.0
松尾	2月22日	35	3	38	72	52.8
上久堅・下久堅	2月23日	24	5	29	38	76.4
千代・龍江	2月22日	34	0	34	41	83.0
竜丘・川路・三穂	2月27日	48	7	55	82	67.1
伊賀良・山本	2月23日	54	5	59	89	66.3
鼎	2月27日	32	4	36	70	51.5
上郷・座光寺	2月28日	59	8	67	107	62.7
上村・南信濃	2月20日	29	0	29	34	85.3
高森町	2月25日	52	6	58	90	64.5
豊丘村	2月29日	43	3	46	62	74.2
松川町	2月26日	32	2	34	55	61.9
喬木村	2月26日	29	3	32	46	69.6
合 計		522	53	575	882	65.2

(9) 役員先進地視察研修会の実施

期 日：令和5年10月12日～13日

視察先：公益財団法人横浜市シルバー人材センター

内 容：シルバー事業でのデジタルの活用における先進的取組について

参加者：山田理事長、竹内専務理事、牧原理事、中田理事、藤本理事、滝沢理事、林理事、可知理事、片山理事、伊藤理事、青木理事、長谷川理事、北島理事、木下理事、椎名理事、宇佐美理事、寺岡監事、澤柳顧問、佐々木事務局次長、古田デジタル化担当職員 計21人

(10) 大鹿村の加入に関するトップ懇談会の開催について

シルバー人材センター未設置の大鹿村よりセンターの会員組織と働き方、シルバー事業の仕組み等についての説明を求められましたので、7月26日に山田理事長と竹内専務理事が大鹿村役場に出向いて熊谷村長と間瀬産業建設課長(当時)との懇談を行いました。その後に、熊谷村長から当センターへ加入の意向が示されたことから、当センターも次年度に総務委員会を核とした検討委員会を立ち上げて大鹿村の加入に関する協議を進めていく予定です。

(11) 令和5年度 構成市町村地域別の社会奉仕活動の実績

地 区	実施日	参加者	出席率	奉仕活動の内容	
飯 田 市	橋北 橋南	7月30日	9人	24.3%	りんご並木の草取り
	羽場	10月27日	10人	50.0%	羽場中央公園の落ち葉掻き清掃
	丸山	11月27日	9人	45.0%	児童養護施設風越寮の清掃
	東野	7月22日	10人	58.9%	東野公民館駐車場他の除草
	松尾	7月22日	30人	42.9%	松尾自治振興センター駐車場等周辺の除草
	上久堅 下久堅	9月25日	23人	57.5%	稲葉マレットゴルフ場の除草
	龍江	9月30日	18人	64.3%	天竜川桜街道の除草
	千代	9月16日	13人	100.0%	よこね田んぼの畔等の除草
	竜丘	9月27日	32人	57.1%	竜丘自治振興センター、保育園周辺の除草
	川路	10月30日	10人	62.5%	川路自治振興センターの清掃
	三穂	7月26日	7人	63.7%	三穂自治振興センター周辺の除草
	伊賀良 山本	9月22日	31人	66.7%	飯田運動公園の除草・落葉掻き他 ※2日間の内どちらかに参加
		9月23日	33人		
	鼎	7月7日	26人	56.6%	1回目 鼎自治振興センター・防災センター 敷地の除草
		9月29日	31人		2回目 2回目のみ参加は12人
	上郷	9月8日	39人	45.9%	野底山森林公園内の除草・管理棟の清掃
座光寺	7月18日	12人	63.2%	麻績の里交流センター周辺の除草	
上村 南信濃	9月17日	22人	62.9%	和田保育園の藤棚の整枝・園地周辺の除草	
高森町	7月2日	28人	56.7%	1回目 下市田工業団地周辺の除草	
	10月1日	36人		2回目 2回目のみは22人	
豊丘村	7月15日	52人	96.8%	1回目 豊丘村役場・河野憩いの家の庭木 の整枝、除草	
	11月11日 12日	53人		2回目 第34回とよおかまつり駐車場整理 で2日間のうち、1日又は両日	
松川町	7月19日	17人	29.9%	松川IC駐車場周辺の除草	
喬木村	11月14日	25人	55.6%	特養喬木荘周辺・中原公園駐車場の除草	
合 計	延べ参加人数 576人 実質参加人数 497人		単純平均出席率 55.6%(前年度は 43.3%) ※11月末の会員数 895人		

(12) その他の事項

- ① 消費税法の改正に伴うインボイス制度の導入に対する対応策について
消費税のインボイス制度が本年度10月よりスタートしました。この制度により会員はこれまでどおり配分金に含まれている預かり消費税分を益税として受け取ることができても、センターは会員への配分金に対する預かり消費税分の仕入れ控除ができなくなり、会員の配分金に含まれる預かり消費税分を差し引くこともできないため、結果として会員の代わりに消費税を負担して支払うこととなりました。
このことによる当センターの対応策としては、全シ協で示している第1次経過期間の3年間は、請負・委任事業の事務手数料を2%引き上げで支払消費税の増額分の財源を確保することとしました。

* 当センターは5月31日付けでインボイス登録を行いました。

- ② シルバー事業のデジタル化の推進について
コロナ禍で人との非接触ニーズが高まったことによりデジタル改革が加速化されましたが、ほぼ全ての分野でこれまでアナログな方法で行ってきた業務やサービスなどが、デジタル技術を用いてより効率的に行おうとする取り組みが大規模かつ急速に進み始めています。

このような社会情勢にあって、当センターでは「センター業務のデジタル化の推進」と合わせて「会員のデジタル化のサポート体制の構築」が必須と考え、令和4年10月に「スマートフォンを活用したホームページ」に刷新し、本年度からは事務局にデジタル化相談窓口を設置して、業務のデジタル化によるセンターの経営基盤の確立と会員のデジタル化の推進に努めています。

また、令和6年秋頃施行のフリーランス新法はインボイス制度と密接な関係があり、請負・委任の契約方法の見直しにおいては、当センターの公式ホームページの「Smile to Smile」が今後重要な役割を果たすことになりました。

* 公式ホームページの「Smile to Smile」の利用方法としては、すべての会員に付与されたIDとPW(パスワード)を用いて、自分専用ページを開いて就業情報やその条件等を閲覧することができますので、これによりフリーランス新法の「電磁的方法による就業条件の明示」の義務も履行できます。また、令和6年度からは「Smile to Smile」で支払配分金明細も閲覧できますので、会員の利便性も向上すると思われます。

* なお、「Smile to Smile」の登録者数は令和5年度末で204人にのぼり、普及率は全会員の約24%にまで達しました。引き続き、会員の皆さんに「Smile to Smile」の必要性と利用方法を理解していただくために丁寧な説明に心がけ、全会員登録を目指して普及啓発に努めます。

事業報告の付属明細

1 会議等の開催状況等

(1) 総会、監査会、理事会等の開催状況

○定時総会

5月30日 令和4年度事業報告及び収支決算報告、令和5年度事業計画及び収支予算報告、役員改選 他

○監査会

4月28日 令和4年度業務執行状況及び決算監査

11月21日 令和5年度上半期業務及び予算の執行状況監査

○理事会

4月20日 第1回 会員表彰候補者審査会、定時総会の準備について、定時総会の付議事項について他

5月9日 第2回 令和4年度事業報告、同年度収支決算報告、定時総会当日の段取り・役割分担について、令和4年度補正予算第1号の報告について他

5月30日 第3回 理事長・副理事長・専務理事の選定について、顧問の選任について、理事会の委員会構成について他

6月12日 第4回 定時総会の反省等、令和5年度事業の推進について他

7月24日 第5回 役員先進地視察研修の実施計画案について、南信ブロック役員研修会へ出席について、安全・適正就業強化月間の取組について、高齢者活躍人材確保育成事業の実施について他

9月28日 第6回 役員先進地視察研修の実施について、シルバー事業普及啓発促進月間の取組について、構成市町村担当課長会議の協議事項等について他

10月27日 第7回 就業推進のための企業訪問行動計画について、安全・適正就業推進大会への参加について、安全・適正就業標語の入選作品について、町村域の夜間入会相談会の実施について、役員先進地視察研修の反省について他

12月4日 第8回 地区懇談会の進め方について、地区奉仕活動の実施報告について、ハローワーク飯田との連携事業について他

1月26日 第9回 地区懇談会の日程及び進行案について、地区懇談会資料の勉強会他

3月25日 第10回 令和6年度事業計画及び収支予算案の承認について、令和6年度役員改選(増員)の承認について、令和6年度定時総会の進行案について、定時総会当日までの工程表について、会員状況調査(案)について、安全就業基準表の一部改定について、会員互助会の同好会活動助成金交付規則の新設について他

(2) 専門委員会の開催状況

①総務委員会

- 4月26日 第1回 令和4年度事業報告及び収支決算報告 他
- 7月19日 第2回 令和5年度事業計画の確認、役員先進地視察研修計画について他
- 1月24日 第3回 地区懇談会の開催内容について、職員就業規則の一部改定案について他
- 3月22日 第4回 令和6年度事業計画及び収支予算案について、令和6年度役員改選(増員)について、令和6年度定時総会の進め方について、会員状況調査案について、安全就業基準表の一部改定について、「いろどりの会」の小委員会への位置づけ他

②広報啓発委員会

- 5月22日 シルバーだより第108号の企画会議
- 6月13日 シルバーだより第108号の編集会議、年間事業計画の確認他
- 6月30日付 シルバーだより第108号の発行
- 9月14日 シルバーだより第109号の企画会議、普及啓発月間の取組他
- 10月18日 シルバーだより第109号の編集会議
- 11月1日付 シルバーだより第109号の発行
- 1月18日 シルバーだより第110号の企画会議
- 3月12日 シルバーだより第110号の編集会議
- 3月25日付 シルバーだより第110号の発行

③安全推進委員会

- 6月16日 県シ連合会Eブロック第1回KY活動指導者養成研修に参加
- 7月11日 令和5年度年間事業計画の確認、安全適正就業月間の取組他
- 10月6日 会員の就業マナーと安全就業ルールの徹底への取組について、事故防止対策と初動対応のてっぺいについて他
- 10月30日 センター独自の安全就業パトロールの実施
- 11月7日 県シ連合会安全・適正就業推進大会への参加
- 1月23日 県シ連合会Eブロック第2回KY活動指導者養成研修に参加
- 3月18日 安全就業基準の改定と安全確認シートの活用について
令和5年度の事故報告と今後の対策・取組について他

*安全衛生委員会

- 4月20日 今月のテーマ「糖尿病」
- 5月18日 今月のテーマ「胃がん」
- 6月22日 年間事業計画の確認 他
- 7月20日 今月のテーマ「骨粗しょう症」
- 8月24日 今月のテーマ「熱中症の初期症状」

- 9月21日 今月のテーマ「夏バテ対策の食事・暑さ指数、温度と熱中症」
- 10月26日 今月のテーマ「血圧」
- 11月16日 今月のテーマ「健康管理」
- 12月21日 今月のテーマ「夜間頻尿」
- 1月19日 安全衛生講話「健康診断結果の見方」
- 2月15日 今月のテーマ「腰痛」
- 3月21日 今月のテーマ「肩こり」

④就業推進委員会

- 6月29日 令和5年度年間計画の推進について他
- 9月13日 令和6年度の配分金単価調整、企業訪問について他

⑤就業適正化委員会

- 12月14日 連続6年以上の就業会員への対応について、長期就業の是正について、就業上不適格な会員の措置について他

(3) 理事及び監事候補者選考準備委員会（※定時総会当日は選考委員会となる）

- 4月21日 委員長の互選、理事及び監事候補者選考準備委員会の役割について
- 5月30日 定時総会での理事及び監事候補者の選考・報告

(4) 顧問会議

- 5月11日 令和4年度事業報告及び決算報告、令和5年度定時総会の開催方法、センター運営全般について他
- 12月14日 令和5年度上半期の業務執行状況の報告他

(5) その他関連団体等の会議

- 4月3日 センター年度始め式・職員辞令交付式（センター事務室）
山田理事長・竹内専務理事による構成市町村他挨拶まわり
- 4月19日 4月入会業務説明会（シルバー会議室）
- 4月21日 第1回会員互助会幹事会（シルバー会議室）
- 4月25日 顧問税理士による令和4年度収支決算状況確認（センター事務室）
- 4月26日 いろどりの会会議（シルバーサロン）
- 5月15日 定時総会議案書等の袋詰め発送作業（シルバー会議室）
- 5月17日 5月入会業務説明会（シルバー会議室）
- 5月22日 鼎文化センターホール技師との打ち合わせ会議（鼎公民館）
- 6月15日 県シ連合会派遣業務移行会議（シルバー会議室）
- 6月19日 県シ連合会事務局長会議（長野市）
- 6月21日 6月入会業務説明会（シルバー会議室）

- 6月22日 全シ協定時総会（東京都千代田区）※委任状出席
6月30日 Smile to Smile 職員研修会（シルバー会議室）
- 7月20日
～21日 北信越シルバー人材センター連絡協議会定時総会 ※委任状出席
7月26日 第26回勤労者まつり実行委員会（飯田市勤福センター）
- 8月17日 NRI ユーザー研修会(zoom 会議)
8月17日 8月入会業務説明会（シルバー会議室）
8月18日 派遣元責任者講習会(東京)
8月22日 長野県公安委員会安全運転管理者講習会（飯田文化会館）
8月24日 第2回会員互助会幹事会（シルバー会議室）
- 9月4日 門松班会議（シルバー会議室）
9月20日 9月業務説明会（シルバー会議室）
9月25日 県シ連合会理事会（長野市）
- 10月10日 県シ連合会安全適正就業対策推進委員会(zoom 会議)
10月18日 10月業務説明会（シルバー会議室）
10月23日 県シ連合会事務局長会議（長野市）
10月30日 10月第2回業務説明会（シルバー会議室）
10月31日 第3回会員互助会幹事会（シルバー会議室）
- 11月21日 11月業務説明会（シルバー会議室）
11月30日 JR 東海駅ホーム等の除雪就業説明会（シルバー会議室）
- 12月12日 第1回シニア世代のための再就職応援セミナー（ハローワーク飯田）
12月12日 NRI 業務システム会議（シルバー会議室）
12月20日 12月業務説明会（シルバー会議室）
12月28日 仕事納め式・鼎庁舎大掃除
- 1月4日 仕事始め式
1月5日 山田理事長・竹内専務理事による構成市町村他新年挨拶まわり
1月17日 1月業務説明会（シルバー会議室）
1月25日
・26日 NRI 業務システム職員研修会(事務所)
1月29日 飯田市介護予防事業反省会No.1（シルバー会議室）
1月30日 ゆるり飯沼定期監査(シルバー会議室)
1月31日 門松班反省会(シルバー会議室)

- 2月5日 県シ連合会事務局長会議(長野市)
- 2月6日 フリーランス新法関連会計経理・税務研修会(zoom 会議)
- 2月7日 飯田市介護予防事業反省会No.2(シルバー会議室)
- 2月9日 第2回シニア世代のための再就職セミナー講演(ハローワーク飯田)
- 2月21日 2月業務説明会 (シルバー会議室)

- 3月4日 草刈り・除草班長会議 (シルバー会議室)
- 3月5日 県シ連合会安全適正就業対策委員会 (zoom 会議)
- 3月5日 リンゴ並木管理班会議 (シルバー会議室)
- 3月6日 剪定班長会議 (シルバー会議室)
- 3月11日 県シ連合会事務局長会議 (長野市)
- 3月14日 果樹作業班長会議 (シルバー会議室)
- 3月15日 県シ連合会理事会 (長野市)
- 3月15日 第4回会員互助会幹事会 (シルバー会議室)
- 3月21日 3月業務説明会 (シルバー会議室)
- 3月28日 センター職員会議 (シルバー会議室)

6 会員福利厚生事業

* 福利厚生事業の一部を実施する団体である「会員互助会」に対して、助成金の交付及び互助会幹事会に担当理事(2名)を割り当てて活動を支援しました。今年度の主要事業としては、5月8日より新型コロナが第5類に引き下げられたことにより、実に4年ぶりに日帰り親睦旅行を復活させることができました。また、その他の事業も計画どおり執行され、いずれも大好評でした。

* その他同好会の活動支援を行いました。